

平成20年4月30日

各 位

会社名 株式会社 山梨中央銀行
代表者名 代表取締役頭取
芦澤 敏久
(コード番号 8360 東証第1部)
問合せ先 常務取締役経営企画部長
進 藤 中
(TEL. 055-233-2111)



業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年11月19日の中間決算発表時に公表いたしました平成20年3月期の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成20年3月期業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位：百万円、%)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	57,700	15,300	7,800
今回修正予想(B)	60,900	8,700	4,600
増減額(B-A)	3,200	△6,600	△3,200
増減率(%)	5.5	△43.1	△41.0
(ご参考)前期実績(平成19年3月期)	55,364	16,659	7,718

2. 平成20年3月期連結業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位：百万円、%)

	経常収益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	63,500	14,900	7,300
今回修正予想(B)	67,100	8,300	4,200
増減額(B-A)	3,600	△6,600	△3,100
増減率(%)	5.7	△44.3	△42.5
(ご参考)前期実績(平成19年3月期)	61,610	17,066	7,721

3. 修正の理由

(1) 単体業績予想の修正

株式関係損益の改善により、経常収益は当初予想を上回る見込みではありますが、本年2月に公表いたしました大口取引先の民事再生法の適用申請に伴う引当増加に加え、その後も新たな引当が必要な先が発生するなど、不良債権処理費用が当初予想より大幅に増加する見込みとなったことから、経常利益及び当期純利益が当初予想を下回る見込みとなったため、業績予想を修正いたします。

(2) 連結業績予想の修正

単体業績予想修正の影響によるものであります。

《参 考 資 料》

通期業績見込（単体）

（単位：億円）

	今回修正	前回予想	差 異	前期実績
業務粗利益	4 4 0	4 4 2	△ 2	4 3 1
一般貸倒引当金繰入額	△ 7	4	△ 1 1	2
経費	2 6 3	2 6 9	△ 6	2 5 9
業務純益	1 8 4	1 6 9	1 5	1 7 0
コア業務純益	1 7 3	1 7 8	△ 5	1 7 7
不良債権処理額	1 4 3	3 2	1 1 1	2 7
（不良債権処理費用）	1 3 5	3 6	9 9	2 9
株式関係損益	4 4	1 3	3 1	2 2
経常利益	8 7	1 5 3	△ 6 6	1 6 6
当期純利益	4 6	7 8	△ 3 2	7 7

不良債権処理額＝個別貸倒引当金繰入額（取崩益）＋貸出金償却＋債権売却損＋その他処理額

不良債権処理費用＝不良債権処理額＋一般貸倒引当金繰入額（取崩益）

本資料記載の業績予想は、当行が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、環境の変化により異なる結果となることがあります。

以 上